

第 13 回入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和 2 年 1 0 月 8 日 (木) 本部 1 号館第 2 会議室	
委員	委員長 長谷川 周義 (公認会計士) 委員 小川 隆文 (不動産鑑定士) 委員 加藤 倫子 (弁護士) 委員 角間 洋二郎 (東海国立大学監事)	
審議対象期間	令和元年 7 月 1 日 ~ 令和 2 年 6 月 3 0 日	
抽出案件 (合計)	2 0 件	(備考)
工 事 (小計)	1 1 件	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。 <抽出案件> 名古屋大学 6 件 静岡大学 2 件 浜松医科大学 2 件 三重大学 2 件 岐阜大学 2 件 豊橋技術科学大学 2 件 愛知教育大学 2 件 名古屋工業大学 2 件 合計 2 0 件
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0 件	
一般競争入札 (上記を除く)	1 0 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	1 件	
設計・コンサルティング業務 (小計)	9 件	
公募型フールドール方式	0 件	
簡易公募型フールドール方式	0 件	
簡易公募型フールドール方式 (拡大)	6 件	
標準型フールドール方式	0 件	
一般競争入札	1 件	
随意契約	2 件	
	意見・質問	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	別紙のとおり	

別紙

議事の進行及び委員からの質問	回 答
<p>1. 工事及び設計・コンサルティング業務の審議対象案件の抽出結果について</p>	<p>(担当委員、庶務担当事務より説明) 今年度の審議対象案件の抽出については、建設工事及び設計コンサルティング一覧表から、金額上位 50%及び総案件数に応じて算出した件数毎に抽出した旨を説明した。</p>
<p>2. 各大学において発注した建設工事及び設計・コンサルティング業務について</p>	<p>審議対象案件の抽出と併せて担当委員、庶務担当事務より説明した。</p>
<p>3. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続について</p> <p>・前年度からの改正点があれば説明いただきたい。</p>	<p>施設統括部より、文部科学省文教施設企画部作成「公共工事 入札・契約制度のあらまし」に沿って概要を説明。 ・政府調達協定の対象工事の基準額については、令和元年度 6.8 億円以上、令和 2 年度は 6.9 億円以上である。 ・設計業務委託における公募型プロポーザル適用の基準額については、令和元年度 6,800 万円以上、令和 2 年度 6,900 万円以上である。</p>
<p>4. 指名停止等の措置状況について</p>	<p>名古屋大学のみ該当があり、資料 4 に基づき報告を行った。</p>
<p>5. 再苦情処理会議への申立状況について</p>	<p>資料 5 に基づき再苦情処理については申立がなかった旨の報告を行った。</p>
<p>6. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (名古屋大学)</p> <p>(1) 工事 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</p> <p>【(医病) 病棟火災報知設備改修工事】</p> <p>・競争参加資格のうち「・・・病床数 400 床以上の病院の火災報知設備受信機の設置または更新を含む消防施設工事を施工した実績を有すること」とした理由はなぜか。</p> <p>・競争参加資格の 1 等級上位まで資格等級を広げたとはどういうことか。</p>	<p>名古屋大学病院は特定機能病院の指定を受けており最重要点と考えている。このため特定機能病院の資格要件である病床数 400 床以上の工事を、当該工事の実績として求めた。</p> <p>予定価格の金額により業者の等級を決定するが、今回の参加可能業者は本来 B 等級であったが、A 等級の業者でも参加できるように緩和した。なお、B であれば等級 B を持つ業者しか参加できない。</p>

<p>【（東山）総合研究棟（国際言語文化校舎）改修電気設備工事】</p>	
<p>・入札結果で、次点業者との金額差が約 3,400 万円と大きいがなぜか。</p>	<p>・業者都合の見積による入札額なので大学では分かりかねる。</p>
<p>【委員からの意見】 なぜ高額での入札となったのか、談合の可能性も含め入札に参加する意思があったのかどうか、又は予定価格の算出に誤りがあった可能性もあるため、低価格入札と同様に調査を行い、原因を明確にして以降の調達に参考にするようにしていただきたい。</p>	
<p>【（東山）基幹・環境整備（給水設備等）（Ⅰ期）工事】</p>	
<p>・入札者が一者なのはなぜか。</p>	<p>土中に埋設された配管の切替え工事であり、工事としてリスクが高いものであった。また、土木工事については、もともと参加業者が少ないため、参加資格を緩く設定したが一者応札となったと考えられる。</p>
<p>・不落の随意契約にあたり、業者からの見積書を徴取する際にどのような調整を行ったのか。</p>	<p>予定価格に達しないが一番の低価格で入札した業者と交渉を行う。その際は、仕様書の読み違いがないか（給水設備の切替え方法、交通整理の状況等）を業者と協議し理解を深め、業者にとって不要な経費を整理できるようにした。</p>
<p>【（東山）基幹・環境整備（排水設備）（Ⅰ期）工事】</p>	
<p>・特になし</p>	
<p>【その他審議対象外案件】</p>	
<p>・（東山）基幹・環境整備（屋外電力線）工事については、低価格入札となっているが何をもって適正と評価したのか。</p>	<p>低価格の調査を行い、業者においては他の工事と合わせて資材調達を行い、スケールメリットにより資材の調達が安価にできたためと確認できており適正と判断した。</p>
<p>・コロナ禍で、業者は無理に価格を抑えて入札をしている可能性もあり、そのあたりは大学として配慮できないか。</p>	<p>今のところ、通常の調達手続きどおりに進め、低価格入札の調査を行い判断するしかない。</p>
<p>（２）設計・コンサルティング業務 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）</p>	
<p>【（東山）基幹・環境整備（屋外排水管Ⅱ期）設計業務】</p>	
<p>・予定価格の積算について業者から参考見積もりを取っているか。参考見積を出した業者にしてみれば予定価格が推測できるのではないか。</p>	<p>落札した業者を含み最低３社から参考見積を取っており、査定率を考慮し予定価格を算出している。予定価格の推測についてはたぶんそのような面はあると思われる。</p>

<p>一般競争入札方式</p> <p>【(東山) ライフライン再生(給排水設備)用地土壌調査業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率が低い調査はしているか。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政府調達に該当する「地域連携グローバル人材育成拠点施設整備等事業」については、事前に概要報告事項として依頼していたが、事業概要説明資料しかない。今後は審議案件と同様の資料も準備願いたい。 	<p>設計・コンサルティング業務なので特に調査はしていない。</p> <p>今後の委員会においては、審議対象案件と同様の資料も準備することとする。また、開催時間に限りがあり件数をむやみ増やせないため、報告依頼のあった案件は、審議案件とするように調整します。</p>
<p>7-1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(静岡大学)</p> <p>(1) 工事 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</p> <p>【(大谷) 理学部B棟改修電気設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再度公告、再々度公告と実施したが不落となったのは何が理由か。また再度公告にあたり何か工夫はしたか。 <p>(2) 設計・コンサルティング業務 簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</p> <p>【(大谷) ライフライン再生(給排水設備)設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率が低い何か理由はあるか。事前に参考見積は徴取したか。 	<p>当該案件の調達時期に、地方公共団体の小中学校の空調工事の調達が多数あったため、参加できる業者が少なかったと考えられる。再度公告時には、資格等級を有する業者へ連絡し参加要請する等の対応をした。なお、工程への影響を最小限にするため、電気設備撤去工事は他の工事に含めるように変更し、再度公告を行った。</p> <p>国土交通省の基準に基づき積算しており、理由までは把握していない。また、参考見積の徴取はしていない。</p>
<p>7-2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(浜松医科大学)</p> <p>(1) 工事 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</p> <p>【基礎臨床研究棟改修機械設備工事(Ⅲ期)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札者数が少ない何か理由があるか。 <ul style="list-style-type: none"> ・工事を3期に分けた理由は。 <ul style="list-style-type: none"> ・応札者を増やす工夫・取り組みは何かしているか。 	<p>3期目の工事であり、2期目を施工した業者にとっては現場の把握、管理、積算のしやすさもあり有利であった。他の業者にしてみれば3期目から施工するのは現場の把握が困難で敬遠されがちであり、結果一者応札になったのではと思われる。</p> <p>キャンパスを西、中央、東エリアに分割した。</p> <p>競争参加資格の緩和、地域要件の緩和、可能な範囲で実績(通常は工事面積の6割)の緩和を行った。</p>

<p>(2) 設計・コンサルティング業務 随意契約方式</p> <p>【基幹整備 (RI 排水設備等) 設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロポーザルではないのか。 ・ 見積合わせはどのように行っているか。 ・ 見積合わせ参加 2 社の提出した見積書金額に倍以上の差があるが原因は把握しているか。 	<p>予定価格が 500 万円未満であったため、HP 上で公告を掲載したうえで見積合わせによる随意契約とした。</p> <p>システムではないが、メールを利用し見積書・内訳書の提出をしてもらい行っている。</p> <p>調査はしていないが、設定業務は人件費が主であり、この積算業者によっては隔たりがあったものと推測される。</p>
<p>7-3. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (三重大学)</p> <p>(1) 工事 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</p> <p>【(人文) 校舎改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札が一者だったが何か理由があるか。 ・ 三重大学の建設・工事一覧で全般的な話だが、落札率がおおむね低く感じる。 ・ 5～7 月は参加業者が多いがどのような理由があるか。 <p>(2) 設計・コンサルティング業務 随意契約方式</p> <p>【(病) 病棟・診療棟 3 階病理部換気設備改修設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見積合わせはどのように行っているか。 ・ 掲載期間を延ばすと参加者は増えないか。 <p>【委員からの意見】 5 日間の掲載で広く周知するということが本当にできているのか疑問である。急ぎ案件でなければ掲載期間を延ばすことは出来ないか。</p>	<p>資格要件の実績については、本来であれば工事面積の 10 分の 8 以上とするところだったが 10 分の 3 以上と緩和した。また、地域限定もしておらず、コロナウィルスの関係等で県外業者が参加しにくかったのではないかと推測している。</p> <p>地域性もあり実績が必要な業者は、低価格で入札する傾向がある。99% の案件もあるため一概に低いとは考えていない。</p> <p>コロナ禍の影響も考えられるが、施設整備費補助金については国土強靱化計画で調達が日本全国で行われ、そこで落札できなかった業者が集まってきたことも考えられる。</p> <p>規程の改正され令和 2 年 2 月から、100 万円以上 500 万円未満の工事については簡易見積合わせによる随意契約となっている。ホームページ及び学内掲示板にて、見積合わせのお知らせを 5 営業日掲載している。</p> <p>簡易見積合わせによる随契は、急ぎの案件である場合が多いので今のところ期間を延ばす予定はない。</p> <p>持ち帰り検討する。</p>

<p>7-4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議（岐阜大学）</p> <p>（1）工事 一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事を除く）</p> <p>【（柳戸）応用生物科学部校舎（A・D棟）Ⅱ期改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札に参加した3社の入札金額におおよそ1億円ほどの開きがあるが何か理由があるか。 ・総合評価落札方式の実績評価型にしたのはなぜか。 ・分離発注は考えなかったのか。 ・数年前まで岐阜大学においては落札率が低いイメージがあったが、今回はそこまで低くなくなっているが。 <p>（2）設計・コンサルティング業務 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）</p> <p>【（柳戸）応用生物科学部校舎（A・C棟）Ⅲ期改修設計業務（設備）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加業者の2社の差はどこでついたのか。 	<p>2期工事落札業者の名工建設は、1期工事の施工業者であるため工事のイメージがしやすくシビアな積算ができたのではないかと推測される。また、他の業者は余裕をみた積算となり、その結果入札金額に開きが出たものと推測される。</p> <p>一度目が不落となっており、再度公告となったため仕様を見直し、さらに実績評価型を採用し業者が参加しやすくなるよう配慮した。</p> <p>もともと機械工事、建築工事、電気工事に分離していた。機械工事は施工業者が先に決まっていたため、建築工事の撤去を機械工事に含めるなど変更した。</p> <p>毎年度査定率を見直しており、予定価格が実際の入札金額に近づいてきていると思われる。</p> <p>参加表明書のうち、担当予定技術者の能力評価で差がついている。</p>
<p>7-5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議（豊橋技術科学大学）</p> <p>（1）工事 随意契約方式</p> <p>【総合研究棟（B1, B3棟等）改修工事（設計変更）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計変更による追加工事ということか。 <p>（2）設計・コンサルティング業務 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）</p> <p>【総合研究棟（B棟）改修（Ⅰ期）設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加業者2社の入札金額の差に開きがあるが、何か基本的な部分に原因があるのではないかと推測される。 	<p>改修工事については、ある程度の補修範囲、補修量の想定をしているが、実際の工事を始めてから想定外の補修が発生することがある。予算内で対応できる範囲で変更契約の対応している。</p> <p>既存の図面等、構造計算等のデータを持っているかが大きいのではないかと推測される。すでに大学の業務を請け負っている場合は、これらのデータをもっており入札価格を安く積算できるのではないかと推測される。</p>

<p>・もともと、設計する上で必要なデータが不足しているのではないかと。大学からもっとデータを提供すればよいのではないかと。どこかに無理があったのではと考える。</p> <p>・納期変更の変更契約しているのはなぜか。無理があったのではないかと。</p>	<p>提供するデータはある程度示しているはずである。</p> <p>5, 6月でコロナの影響があり、打合せがなかなか進まず設計期間が足りなくなったものである。</p>
<p>7-6. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議（愛知教育大学）</p> <p>(1) 工事 一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事を除く）</p> <p>【（六供他）基幹・環境整備（給排水設備）工事】</p> <p>・参加業者2社の入札金額の差に開きがあるがなぜか。</p> <p>(2) 設計・コンサルティング業務 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）</p> <p>【（井ヶ谷）総合研究棟（創造科学系）改修設計業務】</p> <p>・評価結果については公表しているのか。</p>	<p>排水管工事で土木工事については元々業者の経験等により差が開きがちである。また、埋設部の支障物等に対する手間をどれだけ見込んでいるかによって見積りに差が出ているのではないかと推測される。</p> <p>社名を伏せて点数公表しており、問合せがあればどこで差がついたのか業者へ知らせている。</p>
<p>7-7. 建設工事における抽出案件の審議（名古屋工業大学）</p> <p>(1) 工事 一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事を除く）</p> <p>【18号館外壁等改修工事】</p> <p>・変更契約しているが理由はなにか。</p> <p>(2) 設計・コンサルティング業務 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）</p> <p>【1号館改修設計業務】</p> <p>・特になし</p>	<p>外壁工事であったため、足場を組んで実際に目視してみないと判断できないところがある。今回はタイルの外壁であり、タイルの浮きなどを確認した結果、当初の想定を超えていたためである。</p>

【委員会からの意見】

【全体】

予定価格と比較し極端に高額での入札があった場合及び複数業者間の入札金額の差が大きい場合は、談合の可能性も含め入札の意思が本当にあるのか、仕様上で読み取れない箇所があったのか、又は予定価格の積算に誤りがなかったかを調査するべきである。今後は、極端に金額が高い入札についても低価格入札と同様に調査を行い、要因を明確にし、調査資料を残し以降の調達の参考にできるようにしていただきたい。

【三重大学】

簡易見積合わせによる随意契約において、見積合わせのお知らせの掲載期間を5日間としているが、5日間の掲載で広く周知するということができているのか疑問である。急ぎ案件でなければ掲載期間を延ばすことを検討願いたい。